

平成29年度 優先・重点分野の主な事業について（子ども施策関連）

※「平成29年度 当初予算案の大綱」

予算編成の基本的な考え方

我が国の経済情勢は、企業収益の増加に伴い、緩やかな景気回復の基調が続いており、個人消費に弱さが見られるものの、雇用・所得環境が改善していることなどから、持続的な経済成長が見込まれています。

このような中、本市におきましても、市税収入は増加基調にあり、新年度においても増加が見込まれますことから、この好機を逃すことなく、地域経済の回復を確実なものとしていく必要があります。また、本市の総人口は、今後、減少に転じるとともに、高齢化のさらなる進行が見込まれていることや、若い世代を中心に東京圏への転出超過の傾向が継続していることなどから、人口の自然増や社会増に向けた取組がなお一層求められています。

こうした社会環境や人口構造の変化に的確に対応し、持続的に発展できるまちづくりを推進していくためには、長期的な視点でまちづくりの方向性を示す「宇都宮市人口ビジョン」や、その着実な実現に向けた目標や具体的な施策をまとめた「宇都宮市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、地域が持つ力を最大限に引き出し、将来にわたる成長力を確保できるよう、「未来への投資」を実行していく必要があります。

合わせて、より一層の「施策・事業の選択と集中」、「財源の確保」、中長期を見据えた「行財政改革の徹底」を図り、「持続可能な財政構造の確立」に努めていく必要があります。

このため、平成29年度の予算編成に当たりましては、将来の宇都宮を担う人材をあらゆる分野で育成する「人づくり」、人口減少に歯止めをかけるとともに、全ての市民が住み慣れた地域で豊かな生活を送るための「子育て・健康づくり」、都市の個性や魅力を活かした賑わいを創出するための「魅力ある地域づくり」、各種産業の持続的な発展に向けた「経済の活性化」、さらには「ネットワーク型コンパクトシティ」の実現に向けた「拠点形成の促進」と「総合的な交通ネットワークの構築」に資する施策・事業に優先化・重点化を図り、「まちづくりの好循環」をより一層創出していくことといたしました。

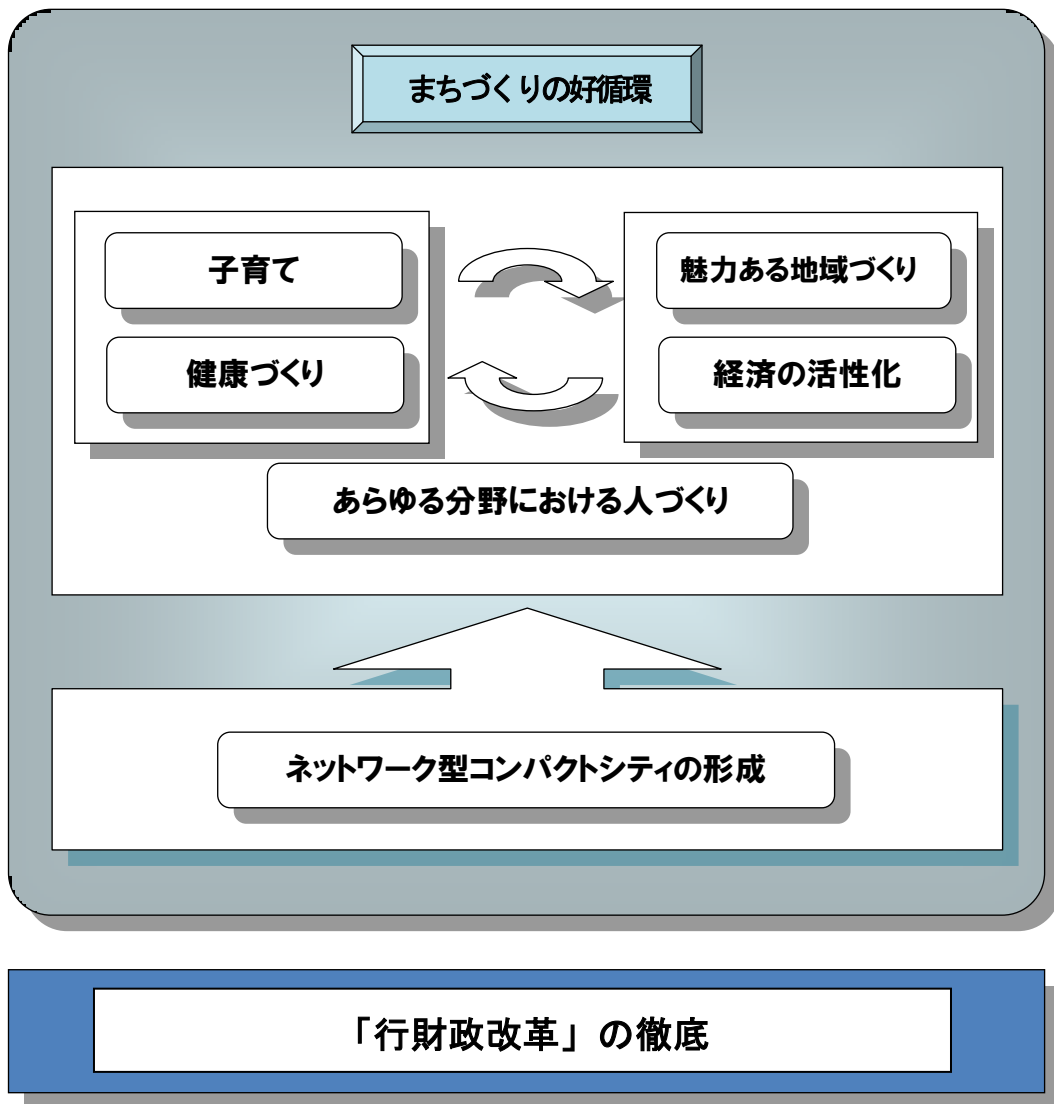
また、これらの取組に合わせ、自主財源の積極的な確保や、資産管理の適正化、外部委託の推進など、「行財政改革」の徹底を図ることとしました。

平成29年度は、「第5次総合計画」の最終年次を迎えることから、計画に掲げた各種施策の総仕上げに着実に取り組み、「みんなが幸せに暮らせるまち」「みんなに選ばれるまち」「持続的に発展できるまち」の実現に向け、邁進してまいります。

平成29年度当初予算のポイント

■ 当初予算の特徴

「子育て・健康づくり」、「魅力ある地域づくり・経済の活性化」、
「ネットワーク型コンパクトシティの形成」、
「あらゆる分野における人づくり」、の4つの分野に優先的・重点的に取り組み、
「まちづくりの好循環」をなお一層創出する予算



優先・重点分野の主な事業

■ 子育て・健康づくり

※凡例：【総】

⇒「宇都宮市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の計上事業

【子育て〔結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援〕】

【平成29年度 子育て関連予算】

○ 約334億円

前年度比 12.3% 37億円の増

1 結婚・妊娠・出産の希望をかなえる支援

○ 結婚の希望をかなえる支援【総】

8,707千円

- ・ 家族観や結婚観を醸成するための啓発事業の実施
- ・ 若者の交流・出会いの場の創出
(新)「とちぎ結婚支援センター」を県と共同で運営 (H29.1月～)

○ 妊娠・出産の希望をかなえる支援【総】

759,009千円

- ・ 不妊治療費の助成
- ・ 妊産婦医療費の助成，妊婦健康診査の実施

2 子育て環境の充実

○ 教育・保育施設等への給付・助成

15,288,424千円

- ・ 幼稚園，認定こども園，保育所等への給付・助成
- ・ (新) 保育所等の受入児童数増員への助成
- ・ (拡) 保育士等の処遇改善に向けた支援策を拡大
- ・ (拡) 病児保育施設における病児送迎対応への助成
- ・ (新) 生活保護世帯児童の給食費，行事費等への助成
- ・ (拡) 障がい児の休日保育及び一時預かり保育事業への助成

○ 待機児童ゼロの実現【総】

2,544,198千円

- ・ 供給体制の確保
 - (拡) 認定こども園の整備や保育所の増改築等費用の助成 13施設 定員255人
 - (拡) 地域型保育事業の整備費用の助成 13施設 定員247人
 - (新) 保育所等の受入児童数増員への助成〔再掲〕
- ・ 保育士等の確保・育成
 - 「とちぎ保育士・保育所支援センター」を県と共同で運営
 - (新) 市内の保育施設等を見学するバスツアーの開催
 - (拡) 保育士等の処遇改善に向けた支援策を拡大〔再掲〕

○ 教育・保育施設等における安全対策の強化

4,560千円

- ・ (新) 専任の指導員による日常的な巡回指導等の実施

- **宮っ子ステーション事業の推進【総】** 1,001,703 千円
 - ・ 子どもの家の整備
（新）岡本西小学校，今泉小学校
 - ・ 運営体制の強化
（拡）1クラスの定員引下げ（60人以下→50人以下）に伴う指導員の増員
（拡）小学校長期休業時の開設延長時間における指導員の増員 2人→4人など
（拡）小学校臨時休業時における開設時間の延長
 - ・（新）子どもの家等に入所する生活困窮世帯児童の保護者負担金の一部を助成

- 3 子育て支援の充実
- **こども医療費の助成【総】** 2,247,912 千円
 - ・ 中学3年生まで現物給付
- **多子世帯への支援【総】** 524,322 千円
 - ・ 第3子以降の保育料無料化
 - ・ 第3子以降の一時預かり事業等の利用料の無料化
- **生活困窮世帯への支援** 868,421 千円
 - ・ 保育料等の軽減 低所得世帯等の第1子半額又は無料化，第2子以降無料化
 - ・（新）教育・保育施設等に入所する生活保護世帯児童の給食費，行事費等への助成〔再掲〕
 - ・（新）子どもの家等に入所する生活困窮世帯児童の保護者負担金の一部を助成〔再掲〕
 - ・（拡）小・中学校入学時における就学援助費の拡充
- **子育て相談事業の実施【総】** 94,021 千円
 - ・ 「子育て世代包括支援センター」の運営 市内5箇所
妊娠期から子育て期にわたる様々なニーズに対し，総合的な相談支援を実施
 - ・ こんにちは赤ちゃん事業，子育てサロン事業の実施
- **産後ケア事業の実施【総】** 34,129 千円
 - ・（新）産婦健康診査時に「産後うつ検査」を実施
 - ・（新）産後うつの疑いのある産婦に宿泊型，通所・訪問型のケア事業を実施